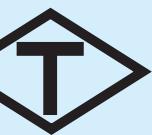


# Monthly News

テヅカ  
マンスリー  
ニュース



ISO 9001

日本機械工具商社  
認証取得第1号



株式会社 テヅカ

発行 No.244

発行日 2017年1月

## 『年頭所感』

株式会社 テヅカ  
代表取締役社長 三橋 誠

皆様、あけましておめでとうございます。昨年度も皆様方に期待に胸ふくらませておられる方も多いと思思います。もし、毎年何

も挑戦せずに終わってしまっている方が居たら、それは少しもつたいないのではないでしょうか。同じ人生を生きしていくなら、一年が終わった時に自分自身で納得がいく時間を送ったと、胸を張りたいものです。一年はアツと言ふ間ですでの、この新年に今年の挑戦目標を立てておかないと、直ぐに半年が過ぎ、そしてまた何もしないうちに一年が終わり歳を取ります。お互い

そうならないよう、気を付けましょう。

ところで、今年もまたまた恒例のマラソンの話です。2016年もテヅカ陸上部は2015年の時よりも更にパワーアップし、何とランナーだけで100名、応援団を入れると114名と言う凄い大団体で、諏訪湖ハーフマラソンに4度目の挑戦をしました。2012年は僅か15名、2回目の2013年が52名、3回目の2015年が70名のランナーでしたが、昨年のテヅカニュース新年号で「100名で走りたい。」と言う私の呼びかけに、皆様が応えて頂いた結果と大変うれしく思っています。

今回特に素晴らしいのは、三菱マテリアル山本営業本部長が見事初ハーフマラソンを完走された事です。2015年11月に旅先のパティーで、当時体重が100キロ近くあった山本部長に、「このままだと早死になりますよ。減量して諏訪湖ハーフマラソンと一緒に走れるようになりますよ。」とお誘いましたところ、流石営業を束ねる本部長だけに「やりましょ。」と即答頂きました。早速そのパティーの参加者300名の前で、私が壇上から「山本本部長の2016年諏訪湖ハーフマラソンの挑戦」を発表したので、これは公約と成ってしましました。ただ、お誘いを受けて頂いたのは良いのですが、三桁の体重で走れば間違いなく膝を痛めますので、「まずは散歩と食事内容の改善をしましょ。」と、定期的な散歩で膝を鍛えるのと同時に、二次会以降のラーメン、餃子、ビールの禁止令を出し、体重を減らす事から始めました。本番の諏訪湖ハーフマラソンまで一年間有ったとはいえ、今までの食事などの生活習慣を変え運動もすると言うのは、中年以降の男性にはどんなに大変な事は良く解ります。ただ、何時までに(2016年10月23日まで)



山本本部長  
ゴール前の雄姿！

年齢	平均タイム	年代平均
20歳代男子	2:27:59	2:29:45
20歳代女子	2:35:01	
30歳代男子	2:29:18	2:28:52
30歳代女子	2:18:34	
40歳代男子	2:23:39	2:25:14
40歳代女子	2:58:23	
50歳代男子	2:33:31	2:28:23
50歳代女子	2:04:25	
60歳代男子	2:25:18	2:27:12
60歳代女子	2:33:20	
全男子 (84名)	2:27:47	
全女子 (13名)	2:27:58	
全参加者 (97名)	2:27:49	

さて、今回の年代別性別の統計ですが、実に面白い結果となりました。(すべてタイムは大会記録を使用、統計上公式タイム無しのランナーは昨年同様3時間30分で走ったと仮定)  
前回同様、女子参加者のレベルが高く、男女年代別の成績では女子50代(3名)が全グループ中、平均タイム2時間4分25秒で走ったランナーのみに出る為、その閑門をクリア出来なかつた3名が残念ながら公式タイム無しとなっています。

2017/1/1

回覧

秒とダントツのトップ、続いて女子30代（1名）2時間18分34秒が総合2位に入っています。漸く総合3位は男子40代が2時間23分39秒で入りましたが、総合4位には20代男子、30代男子の若手のみならず男子50代も抑えて男子60代が2時間25分18秒で入っています。統いて総合5位は20代男子が2時間27分59秒、総合6位に30代男子が2時間29分18秒、総合7位には60代女子が50代男子を11秒差で振り切り2時間33分20秒で入り、総合8位に50代男子2時間33分31秒、総合9位は20代女子2時間35分01秒、そして総合10位が40代女子で2時間58分52秒と成っています。

次に年代別平均では、40代が2時間25分14秒で1位となり、続いて60代が2時間27分58秒で2位、3位は50代で2時間28分23秒と、40代から60代の年寄りグループが30代、20代を凌いで入り、続いて4位30代で2時間28分52秒、5位20代で2時間24秒と、40代から60代の年寄りグループが30代、20代を凌いで2位ですが、昨年の最下位20代は今年も変わらずで、20代もこれで2年連続のブービーメーカーとなりました。

昨年と全く同じで、2016年のマラソンからも「女子の頑張り」と「年寄りの強さ」そして「若者のひ弱さ」が垣間見える大会と成りました。60代は瞬発力が無くなってきたのも、苦しい事に耐える持久力は若い20代や30代には負けない自信がありますが、全員が制限時間内で完走しています。ただ、チーム内での最高タイムとなるとOSG諏訪営業所の西野さん（30代男子）が1時間26分42秒と、2位以下を20分近く離して4回連続のトップを守ったのは流石でした。各年代のベストタイムですが、20代トップが1時間59分39秒の七里商店宮下さん、40代トップが1時間46分00秒で北川鉄工所名古屋支店の藤本さん、50代トップが1時間45分41秒でムーンオアシスの和地さん（女性）、60代トップは1時間45分26秒のマグネスケール山田さんと、60代の山田さんは総合でも2位に入り、60代の強さが光っています。

続いて裏方のご報告です。今回も前回同様、弊社の営業管理部松本君を中心に、御無いの新ユニフォームと帽子を作成致しました。今回は前回の23社を遥かに凌ぐ28社ものメーカー様に趣旨をご理解（無理矢理？）頂き（仕入れ伊東部長が交渉）協賛して頂いた結果、写真のようなユニフォームが出来上がりました。今回の目玉はライムグリーンのキャップで、あれだけの大人数の中、目立つキャップがどれだけ掛けかけた心を励ましてくれたかは、走った人間でないとわかりません。（皆さん是非今年は一緒に走りましょう……）

そして、現地では弊社諏訪営業所の井上執行役員を始め所員全員、特に向山さんが、今年も前夜祭会場、宿泊ホテルの手配、打ち上げ会場の準備、お土産（えびす屋のワカサギ塩唐揚げ

今年も好評）などの手配に心を配り、折角参加してくれる皆様が、気持ちよく走って満足して帰宅出来るよう、細かな点まで準備してくれました。（毎年難う！ご苦労様）また、遠くから電車でご参加の皆さんの方に、移動中は「テヅカバー」が電車中で臨時開店し、皆さんに盛り上がり頂きました。（地方から参加のテヅカメンバー、お手伝いご苦労様！）

さて、いよいよ今年の秋の諏訪湖ハーフマラソンのお話です

が、2017年諏訪湖ハーフマラソンの開催予定日が非公式ながら10月29日（日）に成ったようです。本当は私自身がもう歳で、ハーフもきつくなってしまったが、昨年の大会終了後から「来年もやろうね」と皆さんに尻を叩かれているので、

## 2017年もテヅカマランチームは諏訪湖ハーフマラソンに団体出場します！！！！

昨年の山本本部長のようにあれだけの減量に成功し、人生初のハーフマラソンを完走した姿を見ると、出来るだけ多くの皆さんに完走の感激を体験して欲しいという思いは、今年も変わっていません。出来ないと思えば何事も始まりませんが、絶対出来ると信じて行動を起こせば、実はその時点で成し遂げたのも同然です。自分自身がその気にさえなれば人間何でも出来ると、今回の完走が初参加の山本本部長を始め皆さんのが今後の人生に、大きな自信になってくれればと願っています。

年の初めにこれを読んだ皆さんの中で、「今年は新しい事に挑戦しよう」と思った方がいたら、是非ご一緒に諏訪湖ハーフマラソンを走りましょう。レース前日の前夜祭、レース後の温泉とお疲れ宴会がセットになり、楽しさ満点の会となっています。このまま今年何も挑戦しないのか、それとも今年は秋のハーフマラソンを目標に、心にハリのある人生を送るかは皆様方のご判断です。今まで参加を見送ってきた方々も、この誘いに乗つてぜひ手を上げて下さい。お待ちしています。（なお詳細は本年3月号のテヅカニュースに掲載いたします。）

2017年度も株式会社テヅカは元気で頑張りますので、皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

チームテヅカシャツ協賛メーカー様（有難うございました！）

瓜生製作様、エステートレーディング様、オーエスジー様、岡崎精工様、カクタ販売様、北川鉄工所様、ケナメタルジャパン様、高周波精密様、コガネイ様、コベルコ・コンプレッサ様、サンドピック様、スイデン様、ダイジェット工業様、津田駒工業様、テラル様、名古屋ダイヤモンド工業様、西村電機様、（株）日研工作所様、フナソー様、ピスコ販売様、ミツトヨ様、三菱日立ツール様、三菱マテリアル様、室本鉄工様、油研工業様、シーティーケイ EAST様、ベッセル様、マグネスケール様、

